

そのSNSの使い方、 本当は危険!?



待ちに待った大学生活がついにスタート!
同じサークルの先輩とSNSで友達になっ
たけど、先輩の投稿を見ると大学
生活がとっても楽しそうだし、これか
らすごく楽しみだなー。
僕も何か面白そうなことがあったら、
SNSに投稿しようかな♪



芸能人が恋人と
買い物している様子を
写真に撮ってアップ



嫌いなタレントや、
政治家への愚痴を延々と
投稿してストレス解消!



明日から発売される
バイト先の商品を
1日早く紹介!

こちら、そんな使い方をしたらイカン!!
SNSの中でも社会的ルールやモラルを
守らないと、人に迷惑をかけた、非難され
て自分の個人情報さらされたり、最悪の
場合犯罪として訴えられ、自分の将来が
台無しになってしまうこともあるんじゃ。



著作権

SNS
特性

法律

肖像権

よく理解して
使わないと...



えっ!?そんなリスクがあるんだ...。
トラブルに巻き込まれたくないけど、SNS
には先輩や友達ともつながりがあるし...
どうすればいいんですか?

そんな君に、リスクから守るための、5つ
のポイントを、これから紹介するぞ。
一般常識や、SNS特有のルールさえ守っ
ていれば、全然怖くないんじゃよ。



こんな時に便利! SNSを上手に 使おう。



SNSの特性を知り上手に向き合えば、
学生生活の中で便利な面もたくさん
あります。

友達同士のコミュニケーションがスムーズに!

離れたところにいる、家族、友達同士のコミュニケーション
がスムーズになります。

就職活動でいち早く情報を手に入れられる!

多くの企業が、SNSのアカウントで情報を発信しています。
新卒採用についての情報もSNSから発信する企業も出て
きました。
SNSを使う事で、気になる企業や、面接を受ける企業の情報
を取得できることが多くなってきています。

困った時は...

SNSやインターネット上でトラブルが発生した場合は、
一人で抱え込まず、速やかに以下の連絡先へ相談して下さい。

学生センター

市ヶ谷学生生活課 tel.03-3264-9482

多摩学生生活課 tel.042-783-2152

小金井学生生活課 tel.042-387-6042



法政大学

発行: 法政大学 広報課



あなたのSNSの使い方、
本当にそれで大丈夫?



SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)とは...

人と人との交流を促進させるインターネットサービスのことで、今や
身近な存在となったSNS(Facebook, Twitter, LINE等)。皆さんのなか
には既に普段から利用している方も多いのではないのでしょうか。
しかし、SNSは便利な反面、リスクも存在するため、あらかじめ特性を
理解しておく必要があります。
このガイドをよく読み、理解したうえで、SNSを有効に利用しましょう。



SNS利用の際に注意したい5つのポイント



—— SNSは社会の常識にそった利用を行うことが大切です ——

1 他人のプライバシーを侵害しない

無断で写真を撮影して、投稿してませんか？



友達や知人、または交流のある有名人とのプライベートな交流内容や記念写真などを、軽い気持ちでSNSに投稿していませんか？このように「他者の個人情報」を含む投稿をSNS上で許可なく公開するとプライバシーの侵害にあたります。場合によってはSNSを介してあなたの個人情報も含めて広がってしまう可能性も…。人間関係が壊れてしまうだけでなく、プライバシー侵害で訴えられる可能性もあります。



SNSで投稿をする際は、プライバシーを侵害していないかももちろんのこと、他人の迷惑にあたる内容でないか考えよう。



校章や大学ロゴマーク、ブランドマーク、エンブレムも「商標登録」されています。無断で使用してはいけません。利用希望者は学生センターへ相談してください。

2 SNS上でのけんかはNG

嫌いなタレントや友達の悪口をつぶやいてませんか？



SNSで発言し、一度インターネット上に載せてしまった内容は、自分のアカウントから削除しても、他者が拡散した内容までは削除ができないため、「完全な取り消し」ができません。

さらに、SNSには、面識のない人物も議論に加わりやすく、大げんかになりやすいという特性もあります。

意見の交換や議論は大切ですが、熱くなりすぎには注意しましょう。



SNSは公共の場。自分にとっては独り言のつもりでも、インターネット上では大声で叫んでいるのと同じであることを自覚し、良識ある行動を心がけよう。

3 法律やモラルに反する行為をしない

SNSを使って法律、マナー違反な行動をしませんか？



軽い気持ちや悪ふざけで発言したつもりが、知らない人にまで情報が拡散、話題化して取り返しがつかない状況に…SNSでしばしば生じる光景の一つです。このような事例を「炎上」と呼びます。炎上が起こるのは、投稿されたモラルに反する内容がインターネット上で物議をかもし話題化してしまう場合がほとんどです。また、炎上に伴いSNSアカウントに登録しているプロフィール欄から個人情報を特定されてしまうことも多く、例えば、企業の採用担当者の目に触れて採用の取り消しに、という事例も少なくありません。さらに、アカウントの乗っ取りを受けることも…。あなたが被害者になる可能性も充分にあるのです。



目立ちたい気持ちで撮影した写真や発言が、一般常識を欠いていないか、法律等に違反した行為ではないか、よく考えよう。

4 機密情報をもらさない

バイト先の機密情報をうっかり公開してませんか？



開発中の商品内容や、大学の研究内容等、ライバル会社や外部に知られると大きな損失を招いたり、信用問題が発生するため、秘密にしておく重要なものを「機密情報」と言います。

機密情報が漏えいすると、開発・研究プロジェクトがとん挫するばかりか、場合によっては法的に訴えられたり、損害賠償請求をされることもあります。



アルバイトなどの就労先では従業員の一員であることを自覚し、社会的責任を負っていることを自覚しよう。

5 デマ(でたらめな悪口やうわさ話)に踊らされない

知らないうちにデマをひろめていませんか？



SNS上には不確かな情報が拡散されていることも多くあります。デマを信じてしまうことで、あなた自身がデマの拡散を促してしまうことも…。デマに踊らされないために、確かな報道機関や発信元からの情報がどうかをチェックし、その出典と内容を確認してください。

特に、見ず知らずの相手からの個人情報や金銭の要求は詐欺行為の可能性もあります。SNS上で取得した情報の取扱いには充分に気をつけてください。



SNSでの情報の拡散は慎重に。自分の発言が他人に影響を与えることを自覚しよう。

まとめ

SNSは社会の常識にそった利用を行うことが大切です。

一人ひとりが「発信者である」という意識を持って、SNSと付き合いようじゃ！ わかったかな？



わかりました！

SNSは「情報が拡散される」特性があることを覚えよう。情報は一度拡散すると取り返しがつきません。

